



PORSCHE

20. Mar. 2018

Vol.27/18

セブリングにおいてポルシェが優勝と3位を獲得

IMSA ウェザーテックススポーツカー選手権第2戦：セブリング 12 時間レース(米国)

ポルシェ AG（本社：ドイツ、シュトゥットガルト 社長：オリバー・ブルーメ）のポルシェ 911 RSR は、フロリダのセブリング・インターナショナル・レースウェイで開催された IMSA ウェザーテックス スポーツカー選手権の第 2 戦において今シーズン初勝利を飾りました。この勝利により、ポルシェは北米 耐久カップ争いにおいて多くのポイントを獲得しました。

米国最古の過酷なスポーツカーレースであるセブリング 12 時間レースは、飛行場の滑走路を使用した 起伏の大きいサーキットで行われ、その息をのむような決勝において、ポルシェ 911 RSR を駆るパトリック・ピレ（フランス）/ニック・タンディ（英国）/フレデリック・マコヴィエッキ（フランス）組 が GTLM クラスの優勝を飾りました。もう一台の 911 RSR のステアリングを握るアール・バンバー（ ニュージーランド）/ローレンス・ヴァンスール（ベルギー）/ジャンマリア・ブルーニ（イタリア）組 は、サーキットを 328 周して 3 位でゴールしました。わずか 1 週間前にも、911 GT3 R が、セントピーターズバーグ市街地コースで開催されたワールドチャレンジ開幕戦の両ラウンドを制しています。 フロリダとアイコニックなスポーツカーである 911 の相性が良いことが、2 週連続で証明されました。

春のうららかな天候に恵まれた 3 月 17 日(土)の朝、43 台の車は 66 回目を迎えた伝統あるレースの スタートを切りました。ポルシェはここで 1960 年以来、18 回の総合優勝と 71 回のクラス優勝を飾り、 最も成功を収めたメーカーとして歴史を刻んでいます。ポルシェ 911 RSR 912 号車のコックピットに 座るローセンス・ヴァンスールは、3 列目のグリッドの 6 番手からスタートして、1 周目で 2 つポジシ ョンを上げます。911 号車の 911 RSR を駆るニック・タンディも、ヴァンスールの背後からスタート して 3 つポジションを上げました。接戦で始まったレースは、14 周目に最初のセーフティカーが発動 (レース中の合計 11 回) され、中断となりました。

ポルシェ GT チームの完璧なピットストップとドライバーの非の打ちどころのないパフォーマンスによ って、911 RSR は、BMW、シボレー、フェラーリ、フォードの強豪を相手に、先頭集団に留まります。 40 周目に 912 号車のヴァンスールが初めて首位に立ち、2 時間 30 分が経過したときにはチームメイト のブルーニが GT クラスの先頭を走ります。 レース半ばの 6 時間が経過する直前には、タンディも 先頭集団に加わり、以降は 911 号車のマコヴィエッキが 2 時間のあいだ GT クラスを牽きます。日没 後に予定通りピットストップを行いますが、その後も 911 RSR は先頭にプレッシャーを与え続けます。 コースを逸れてリアディフューザーを破損しても、記録的な速さで交換し、ロスタイルムをすぐに取り戻 しました。

セブリング・インターナショナル・レースウェイは最初から最後までスリルに満ち溢っていました。全米から集まったファンが、全てのクラスにわたって繰り広げられるポジション争いと、先頭が激しく入れ替わる魅力的なレースに酔いしれます。そしてポルシェのパイロットと 911RSR の輝きが失われることではなく、10 時間 10 分を経過した 279 周目に、911 号車のステアリングを握ったピレが先頭に立ちます。その後、タンディが見事な運転でこのポジションを守り、チェックカーフラッグを受けました。

この勝利によって、ニック・タンディ（英国）／パトリック・ピレ（フランス）／フレデリック・マコヴィエッキ（フランス）組はドライバーズ部門の 2 位にランクアップしました。ポルシェはマニュファクチャラーズ部門でも 2 位に上がっています。

IMSA ウェザーテックスポーツカー選手権第 3 戦は、4 月 14 日に米国カリフォルニア州のロングビーチ市街地コースで開催されます。

レース後のコメント

GT ファクトリーモータースポーツ ディレクター、パスカル・ツアリンデン：「セブリングで 2 つの表彰台はすばらしい結果です。チームの一貫性とミスが全くなかったことが勝因でした。ファステストラップは出ませんでしたが、レースを通してドライバーとチーム全体が完璧なパフォーマンスを見せてくれました。ピットで 912 号車を修理したときも、全力を尽くして車を首位に戻しました。今日はポルシェにとって素晴らしい日になりました。ヴァイザッハの全ての従業員に感謝します。皆はセブリングでの成功にチームとして大きく貢献してくれました」。

パトリック・ピレ（911 RSR #911）：「初めてセブリングでの勝利を手に入れることができました。チームの皆さんのおかげです。ピットクルーにはひとつのミスもなく、戦略も完璧でした。この結果を友人のニックやフレッドと祝うことができて最高です。予選の結果は勝利からは遠いものでしたが、諦めずに挑戦すれば必ず成功するといことが今回のレースで実証されました」。

ニック・タンディ（911 RSR #911）：「最も過酷なレースから最高の勝利が生まれると言われています。今日はそんなレースでした。レース全体で全くトラブルがなく、それが成功のカギとなりました。終盤の 2 つのスティントは、特にフェラーリや BMW との戦いが熾烈でした。しかし、最後のピットストップで新しいタイヤに交換した後は、誰も我々を抑えることはできませんでした」。

フレデリック・マコヴィエッキ（911 RSR #911）：「最高の勝利となりました。セブリングは好きなレースのひとつです。チームは、ミスがなければチャンスがあることを知っていました。本当にタフなレースだったので、この勝利は格別です」。

アール・バンバー（911 RSR #912）：「ジェットコースターのようなレースでした。他の車がポルシェのピットをブロックして、12 秒のロスと、いくつかポジションを失うということもありました。しかし、ポルシェにとって記念すべき日となりました。このような結果を長い間待ち望んでいました。これで残りのシーズンもさらに高いモチベーションで取り組むことができます」。

ローレンス・ヴァンスール (911 RSR # 912) :「優勝と3位は、ポルシェにとって本当に素晴らしい成功です。このメジャーなレースへ熱心に取り組んだチーム全員が、この勝利を受け取るのにふさわしいと思います」。

ジャンマリア・ブルーニ (911 RSR # 912) :「このチームに所属できたことを光栄に思います。今日のチームの活躍を言葉に表すのは難しいのですが、終盤にディフューザーが壊れてピットインしたときに、メカニックは信じられない速さで車をレースに戻してくれました」。

レース結果

GTLM クラス

1. タンディ/ピレ/マコヴィエッキ (英国/フランス/フランス)、ポルシェ 911 RSR、328 周
2. シムズ/デ・フィリッピ/アウバレン (英国/米国/米国)、BMW M8、328
3. ヴァンスール/バンバー/ブルーニ (ベルギー/ニュージーランド/イタリア)、ポルシェ 911 RSR、328
4. ウェストブルック/ブリスコウ/ディクソン (英国/米国/ニュージーランド)、フォード GT、328
5. ヴィランダー/ピエール・グイディ/カラド (フィンランド/イタリア/イタリア)、フェラーリ 488、327
6. ギャビン/ミルナー/フェスラー (英国/米国/イス)、シボレーコルベット、327
7. クルーン/エドワーズ/カツバーグ (フィンランド/米国/オランダ)、BMW M8、296
8. マグヌッセン/ガルシア/ロックフェラー (デンマーク/スペイン/ドイツ)、シボレーコルベット、283
9. ハンド/ミュラー/ブルデ (米国/ドイツ/フランス)、フォード GT、277

GTD クラス

1. セラーズ/スノーフィルイス (米国/米国/米国)、ランボルギーニ、321 周
2. バルザン/マクニール/ジネット (イタリア/米国/米国)、フェラーリ 488、321
3. キーティング/ブリークモーレン/ストルツ (米国/オランダ/ドイツ) メルセデス、321
6. ロング/ニールセン/ジャミネ/レナウアー (米国/デンマーク/フランス/ドイツ) ポルシェ 911 GT3 R、321

9. ベルクマイスター/リンジー/パパス (ドイツ/米国/米国)、ポルシェ 911 GT3 R、321

IMSA ウエザーテックススポーツカー選手権と北米耐久カップの全ての結果とポイントランキングは results.imsa.com をご覧ください。

IMSA ウエザーテックススポーツカー選手権は、米国とカナダで開催されるスポーツカーレースシリーズです。このシリーズは、アメリカン・ル・マン・シリーズとグランダム・シリーズを統合して 2014 年に初めて開催されました。GTLM (GT ル・マン)、GTD (GT デイトナ)、P (プロトタイプ) の 3 つのクラスでスポーツプロトタイプとスポーツカーが戦います。ポルシェ 911 RSR は GTLM クラス、ポルシェ 911 GT3 R は GTD クラスから出場します。

<本件に関する読者からのお問い合わせ先>

ポルシェ カスタマーケアセンター 0120-846-911

ポルシェ ホームページ <http://www.porsche.com/japan/>